

平成26年度第1回政策会議

日時 平成26年7月18日(金) 10:00~10:30
会場 市長会議室
参集者 工藤市長 中林副市長 片岡副市長 秋田企業局長
川越総務部長 山田財務部長

パブリックコメント手続の取扱いについて(報告事項)

◎対応 谷口企画部長 湯浅企画部計画推進室長 田畑計画調整課長

◆ 議題の趣旨 ◆

パブリックコメント手続の取扱いについて、庁内での合意形成手法などの明確化を図るため、改めてその手法および庁内周知を行うことについて、企画部から報告しました。

◆ 協議の結果 ◆

本案件の内容は了承されました。

◆ おもな発言 ◆

■谷口企画部長

パブリックコメントは、市政の基本方針などを対外的に示して市民に意見を広く聞くもので、実施にあたっては、庁内で合意がなされた素案等で行うこととしているが、その意思決定過程が不明確なものや、25年度の包括外部監査でも、パブコメに限らず、事案によっては市として意思決定が明確に文書化されていないものがあるという指摘もあったため、企画部としても、あらためて庁内合意形成の手続を整理したものである。

合意形成の手続として、パブコメを実施する案件が、政策会議に付議するべき事項であれば、政策会議にて案の決定およびパブコメの実施について確認することとし、また、付議事項にあたらぬものは、担当部局から個別に市長、副市長に確認するものとする。なお、行財政改革推進統括会議など、市長、副市長が含まれ、政策会議に準ずる機関において合意形成が図られるものは、その中で確認をするものとする。

合意形成後の手続については、パブコメ実施の決裁書に、政策決定の手法、日時等を表記することで、庁内の合意形成過程を示すこととし、所管の企画部においても、ホームページ上で各パブコメ実施案件の合意形成過程を公表することとしたい。

■工藤市長

政策会議に諮らない案件も、パブコメを実施するものは全て市長副市長の協議を経て進めるということか。

■谷口企画部長

パブコメを実施する案をいつ決めたんだという過程を明確にしたいという趣旨である。このことについては、本日の庶務担当課長会議でもあらためて各部局に周知したうえで、適切な運用が図られるように進めてまいりたい。

■工藤市長

本件については了解した。